

## 東日本大震災復興支援 高松宮記念杯 第46回全日本実業団バスケットボール選手権大会 大会要項

1. 競技規則: 現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。

2. 参加資格: (公財)日本バスケットボール協会及び本連盟に加盟登録しているチーム及び所属選手で、次の地域別割当数に基づき、各地方実業団連盟から推薦された男子 32 チーム、女子 16 チームとする。

地域別	男子	女子
北海道	1	0
東北	1	2
関東	12	6
北陸	1	0
東海	5	1

地域別	男子	女子
近畿	7	4
中国	2	1
四国	1	1
九州	2	1
合計	32	16

3. チーム人員及びエントリーについて

- ①部長、監督、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャーを含め、スタッフ 7 名以内、選手 18 名以内(当年度登録選手より)の合計 25 名以内とする。
- ②外国籍選手のチーム内登録人数は 2 名以内とし、試合に出場できる選手はオンコートの人数 1 名までとする。
- ③ベンチで指揮をするスタッフは、JBA公認コーチの資格(C-2 級以上)を持っていることが望ましい。  
(2015 年度より資格を保持することは必須になる)  
なお、エントリー変更は原則的に認めない。但し、病気・怪我等理由がある場合、医師の診断書を添付して代表者会議開催前までに大会実行委員会宛に申請することが出来る。

4. ユニフォーム

- ①番号は、0 番又は 00 番から 99 番まで使用できる。
- ②色、形とも統一されたユニフォームを着用すること。
- ③ユニフォームは濃・淡(白色が望ましい)の 2 着を必ず用意すること。

5. 試合方法

- ①男子は 1 ブロック 4 チーム編成とし、A~H の 8 ブロックに分かれ、2 日間で予選リーグを行う。
- ②女子は 1 ブロック 4 チーム編成とし、W~Z の 4 ブロックに分かれ、3 日間で予選リーグを行う。
- ③男女共各ブロックの 1 位チームにより、決勝トーナメントを行う。
- ④男女とも 3 位決定戦は行わない。

6. 予選リーグの順位決定方法

- ①チームの順位は勝点によって決定する。(勝点 2 点、敗者 1 点、棄権 0 点)
- ②2 チームが同じ勝点の場合は、両チームの対戦で勝ったチームを上位とする。
- ③3 チームが同じ勝点の場合は、同点チーム間で行われた試合のみを考慮したゴールアベレージ(得点÷失点)の高いチームを上位とする。

7. 表彰

- ①男女とも優勝、2 位、3 位チームを表彰する
- ②個人賞は、最優秀選手、敢闘選手を表彰する

以上